



海辺の生き物観察講座 開催しました！

日時: 平成29年7月1日(土)
10:00~12:00

会場: 三豊市三野町大見海岸
(津嶋神社西側の海岸)

講師: 県環境管理課職員



7月1日(土)に、三野町大見海岸にて、かがわ里海大学一般コース「海辺の生き物観察講座」を開講しました。梅雨の時期でしたがこの日は天気も良く、初夏の日差しの中、子どもたちを含む23名が講座に参加しました。



まずは県環境管理職員により、海辺にはどんな生き物がいるかについて、イラストを用いた解説を行いました。

参加した子どもたちも活発に発言をされていて、海の生き物への関心の高さがうかがえました。

この日は瀬戸内海に棲む生物について、指標となる生物の有無や量などから、海の水のきれいさ、海の生き物の豊かさを調べます。

参加者は瀬戸内海にくらす指標生物の写真が入った下敷きをもらい、このあとのフィールドワークの方法を、講師から熱心に聞いていました。



前半は、津嶋神社本殿への橋のふもとあたりから調査が始まりました。参加者は、指標生物を発見する係と調査票に記入する係に分かれて調査開始。講師から、石の下に生息する生き物も観察しようというアドバイスがありました。石の下には小さな巻き貝などがたくさんいました。

前半の調査のあと、どんな生き物がどのくらいいたかについて全員で報告しあいました。今回の調査では、この海岸の水質の評価はやや汚れた海で、生物環境の評価は大変豊かという結果となりました。



後半は調査の範囲を広げて調査しました。指標生物以外の生き物も見つけて、動き方やどんなものを食べているかについて観察を行いました。

参加者からは、調査を通じてたくさんの生き物が生活しているのが発見できたと感想があり、多くの生き物の生活の場である海を守ろうという気持ちをもつきっかけとなりました。

